



2020年4月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 マ ネ ー フ ォ ワ ー ド  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 C E O 辻 庸 介  
(コード番号：3994 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 執 行 役 員 C F O 内 河 俊 輔  
(TEL. 03-6453-9160)

前期個別決算に係る関係会社株式の評価損計上に関するお知らせ

当社は、2019年11月期（前期）の個別決算において、関係会社株式の評価損を特別損失として計上いたしました。東京証券取引所の有価証券上場規程に基づく適時開示がなされていないことが判明しました。当該評価損は、開示済みの個別財務諸表には反映されており、また、2019年11月期及び2020年11月期の業績には影響はございません。今回開示が遅延しておりました内容につきまして以下のとおりお知らせいたしますとともに、事後での開示となりましたことをご詫言申し上げます。

記

1. 関係会社株式評価損計上の理由

当社が保有する関係会社株式のうち、

- ① マネーフォワードフィナンシャル株式会社につきまして、同社が2019年4月15日に仮想通貨関連事業への参入延期と交換業者登録に向けた手続きの中止を決議したこと
- ② mirai talk 株式会社につきまして、同社が2019年4月15日に事業縮小を決議したこと

を踏まえ、「金融商品に関する会計基準」に基づき、2019年11月期の個別決算において、関係会社株式評価損として①522百万円、②121百万円を特別損失に計上いたしました。なお、当該評価損は、開示済みの個別財務諸表には反映されております。

2. 業績に与える影響（前期及び今期）

当該関係会社株式評価損は、連結決算においては消去されるため、既に開示済みの2019年11月期の連結業績への影響はありません。

また、2020年11月期の連結及び個別業績にも影響はありません。

以上